取扱説明書

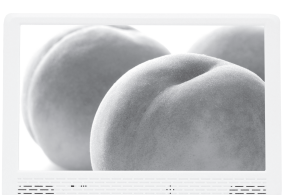
デジタル7インチワイドSDプレーヤー

CC-070I-F

CC-070I-E

CP-070I

10.2インチワイドSDプレーヤー



CD-102I

13.3インチワイドSDプレーヤー

CE-133A

もくじ

はじめに ---------- 1

接続方法 ---------- 2・3

注意 ---------- 4・5

スイッチホールド機能：本体操作方法 ---------- 6

音量ボリューム設定の注意 ---------- 7

ワイヤレスリモコン ---------- 8

SET UPモード ---------- 9

スライドショー・音楽・動画の設定 ---------- 10

再生 ---------- 11・12・13

再生フォーマット ---------- 14

タイマーの設定 ---------- 15

USBコピー ---------- 16・17・18

トラブルシューティング ---------- 19

スペック ---------- 21・22

はじめに

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
梱包箱から取り出したら、次の同梱品がそろっているか確認してください。

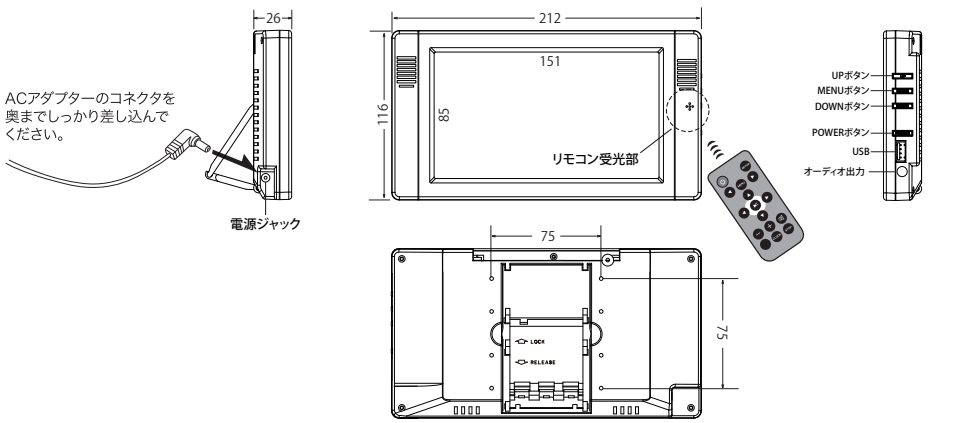
同梱品を確認する

・本体×1台
・メディアカバー、ネジ(盗難防止用)×1Set
・ACアダプター×1個
・リモコン×1個
・取扱説明書×1冊

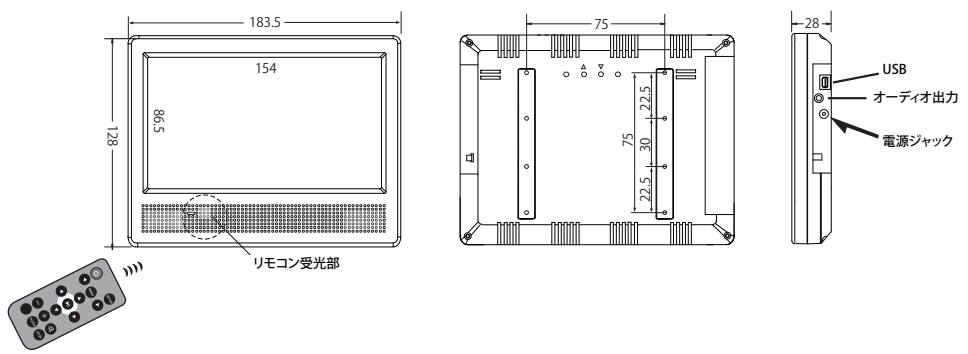
接続方法

接続部分名称・接続方法

CC-070I-F



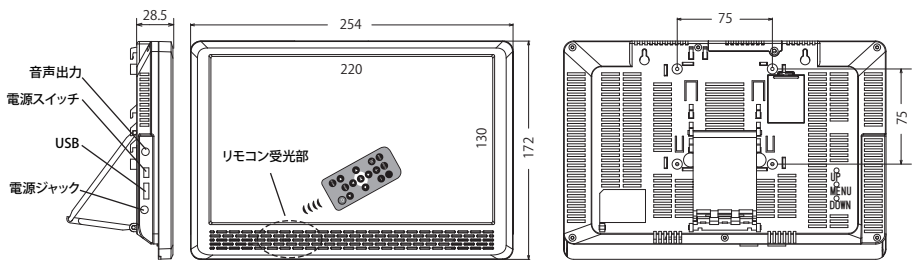
CP-070I



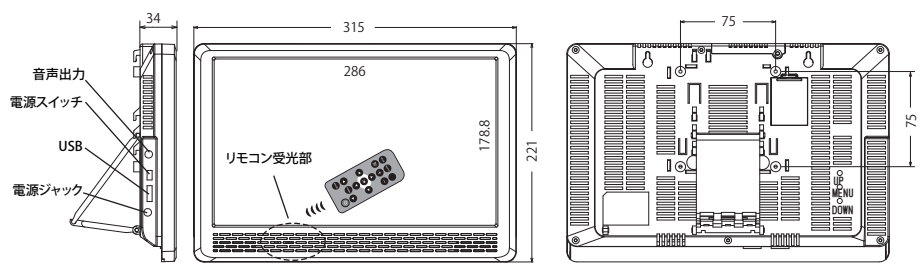
接続方法

接続部分名称・接続方法

CD-102I



CE-133A



付属のRCAケーブル、ミニピンジャックを本体（※オーディオ出力）に接続します。RCAコネクタをモニターまたはオーディオ機器の音声入力（RCA接続コネクタ）部に色を合わせ接続します。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。内部点検や修理はお買い上げ店または弊社にご依頼ください。

内部に水や異物（金属物や燃えやすい物など）を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店または弊社にご相談ください。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。
・製品と壁や棚の間にはさみ込んだりしない。
・電源コードを加工したり、傷つけない。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
・熱器具に近づけない。加熱しない。
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店または弊社に交換を依頼してください。

機器本体や付属品は、幼児の手の届かない場所におく
内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをすることがあります。また、本体小物部品、液晶の保護シート、SD カードなどのメモリーカードを飲み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触れぬよう、ご注意ください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

付属のＡＣアダプター以外は使用しない
故障・火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所では使わない
火災や感電の原因となります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

不安定な場所に設置しない
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する
電源コードや接続ケーブルは、足にひっかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。
充分注意して接続、配置してください。

通電中の本機やＡＣアダプターに長時間触れない
長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

移動させるとき、長時間使用しないときは電源プラグを抜く
長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

本機やＡＣアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

分解しないでください
機構部品により、けがの原因となることがあります。また、高温になった部品にさわるとやけどの原因となることがあります。
ケースが破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電する事があります。

本体の上に乗らない、重いものを載せない
落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない
液晶画面に強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。

お手入れの際は、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

コネクターはきちんと接続する
・コネクターの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート (短絡) して、火災や故障の原因となることがあります。
・コネクターはまっすぐ差し込んで接続してください。斜めに差し込みとピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードや接続ケーブルをACアダプターに巻き付けない
断線や故障の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、本機や電源プラグには触れない
本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

デバイスの取り付け、または取りはずすときは本体を持つ
メモリーカード、コネクターなどを本機に取り付けたり、取りはずすときは、本体に手を添えて行ってください。
本機が落ちると、けがの原因となることがあります。

お手入れの仕方
薄い中性洗剤を含ませた柔らかい布を使用してください。乾いた布を使用すると、画面が傷つく事があります。
濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは塗装や画面の損傷を招くため使用しないてください。

制限事項
本製品はコンピュータには接続することはできません。
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、すべての環境での動作を保証するものではありません。
本製品を使用することにより生じた直後、間接の被害、データの消失等について弊社では一切その責任を負いません。
本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など人命に関わる設備や高度な信頼性を必要とする設備、またこれらの用途での使用は意図しておりません。このような環境下での使用に際しては一切責任は負いません。

その他のお知らせ
本書の内容に関しましては、予告なしに変更する場合があります。
本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万が一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただきますようお願いします。
本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
本製品は日本国内での使用のみ保証が適用されます。
本書及び本製品に使用されている、社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

再生ファイルについて
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、全ての環境で動作を保証するものではございません。ビットレートの高い動画ファイルの再生につきましてはメディアからの転送速度に依存します。
動画ファイルのビットレートに対し、低速なメディアを利用された場合、コマ落ちや、音声の途切れなどが発生する場合があります。
ただし、メディアのメーカーやモデルにより、必ずしもこの通り動作しない場合もあります。

リモコンの注意
リモコンは、液体のかかる場所や、熱、衝撃、振動のあたる場所から避けてお使いください。
リモコンの伝達距離が短くなったと感じたら電池を交換してください。
電池が弱くなったときや、長時間使用しないときは、取り外してください。
放置したままにしおきますと液漏れの原因となります。
電池を正しく装着しないと故障の原因となります。

再生ファイル形式
MPEGI、MPEGII、JPEG、MP3のみが再生可能になります。
拡張子で.vob、.avi は再生しません。

メモリカードの容量は64MB～8GB（HC）まで
SDカード再生時のメモリカードの容量は64MB～8GBまで
USBコピー時のメモリカードの容量は64MB～2GBまで
ただしメディアメーカー及びメディアよって再生できない場合があります。
メモリーカードのフォーマットは「ファイルシステム」フォーマット形式は
「FAT」を選んで行ってください。

ファイル名
ファイル名は、英数カナ半角で28文字までです。漢字、ひらがな文字では使用できません。

認証機能付きUSBメモリ
指紋認証機能付きUSBメモリ、パスワード認証機能付きUSBメモリは使用できません。

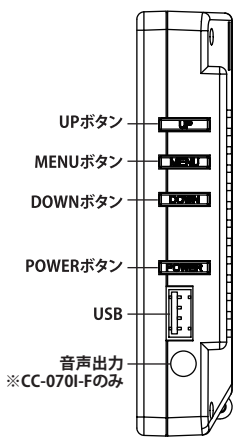
パソコンのウィルス
ウィルスに感染してしまったパソコンからコンテンツファイルのSDカード・USBメモリのコピーを行うと本体が故障の原因となることががあります。ご使用のパソコンは必ず、ウィルス対策ソフトで、感染しないようにしてください。

スイッチホールド機能：本体操作方法

ACアダプターを差込、電源が自動的に立ち上がると、スイッチホールド状態で起動します。
正面右側のLEDが点灯します。

設定解除の方法（CC-070I-Fのみ）

①設定変更は、本体のボタン操作により、ホールド機能を解除できます。
「DOWN 1回」、「UP 2回」を連続して押し、
「MENU 1回」ボタンを押すと、ホールド機能は解除されます。画面調整バーになります。
※画面調整バーの調整は、次ページに記されています。
②ホールド解除状態で、本体/リモコン「POWER」ボタンを押すと、電源が切れます。（スタンバイ状態）
電源OFF状態では、ホールド機能解除になります。
「POWER」を押すと電源が入ります。「MENU」ボタンを押すと、上記調整バーが表示されます。
③本体のボタンを約20～30秒間押さないと、ホールド機能が開始します。

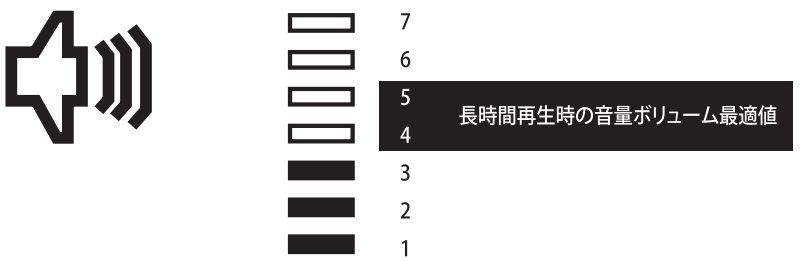


⚠注意　音量ボリューム設定の注意

リモコンの⊕ ⊖ キーを押すか、スイッチホールド解除後に本体側面のUP,DOWNボタンを押してください。

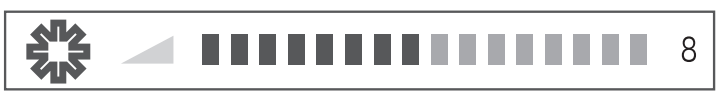
音量設定は最大7まで上げる事が可能です。
ただし音量7にして長時間モニターを再生するとスピーカー出力音量が機能を発揮できなくなる事があります。
その為に、長時間再生時は必ず最高音量を4～5 に設定してご利用ください。
また、お手持ちの映像コンテンツを作成の際は音量を大きめ(150%～200% アップ) にエンコードしてください。

＜画面表示＞

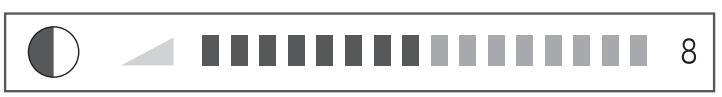


画面表示バーの調整

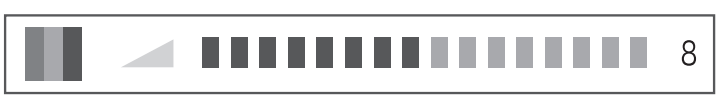
本体スイッチホールド解除後のMENUボタン、リモコンのMENUボタンを押すと、画面表示が表れます。



Brightness：ブライトネス。16段階で明るさを調整します。デフォルトは8です。



Contrast：コントラスト。16段階で明度を調整します。デフォルトは8です。



Color：カラー。16段階で色合いを調整します。デフォルトは8です。

◀ ▶ を押して数値が変更できます。

※コンテンツファイルを再生して、一番良い、画面表示バー値にしてください。

ワイヤレスリモコン

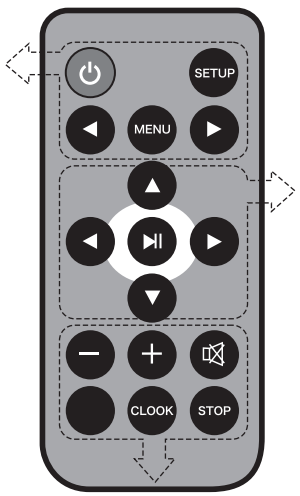
電源ON/OFFボタン

SETUP 各種設定及び、
タイマー設定を行います。

MENU
（画面表示バー）の縮小

MENU BRIGHTNESS,CONTRAST,
COLORの画面バーが
表示されます。

MENU
（画面表示バー）の拡大



カーソルを上に移動、
数値の拡大

カーソルを右に移動、
次設定値に移動

カーソルを下に移動、
数値の縮小

カーソルを左に移動、
前設定値に移動

PLAY/PAUSE
再生/一時停止します。

音量を下げます。

音量を上げます。

MUTE 音声を一時中断します。
もう一度押すと、MUTE解除されます。

CLOOK 画面右上に時計表示、
タイマー設定時間、
タイマー動作状態が表示されます。

STOP 現在選択しているモードを停止します。
各モードの戻るボタンになります。

静止画と動画の再生を切替えます。

SET UPモード

多彩な動作を設定できます。この項では、POP用途として必要な部分について抽出して説明してあります。
詳細を記載していない部分においてご質問等ありましたら、弊社までお問合せください。

デフォルト（初期化）

デフォルト（初期化）は、下記の通りです。

言語	日本語	英語		
スライドショー時間	3秒	5秒	15秒	1分
	15分	1時間		
スライドショー効果	オフ	スライド 下>上	スライド 上>下	スライド 左>右
	スライド 右>左	右左>中央	中央>右左	水平
	垂直	Vexpand_Top	Vexpand_Bottom	Vexpand_Middle
	Hexpand_Left	Hexpand_Right	Hexpand_Middle	
音楽繰り返しモード	リピート オール	リピート オフ	リピート ワン	
映画繰り返しモード	リピート オール	リピート オフ	リピート ワン	
表示モード	Crop	伸び	シネマ	※変化しません、デフォルトでお使いください。
イメージ補正	ディスエイブル	Enable		
時間	2010	01	01	00:
	00			
アラーム	00:00	Ring1	Ring2	OFF
	Every	Once		
AUTOPOWERON	09:00	OFF	ON	
AUTOPOWEROFF	17:00	OFF	ON	
デフォルト				

※▲ ▼ キーを使ってカーソルを各設定に合せ、◀ ▶ キーで設定値を選択し、⏯ キーで確定させます。

スライドショー・音楽・動画の設定

スライドショーの設定

写真などのJPGファイルをスライドショー再生します。

SET UPモード→スライドショーの時間を選択します。(6種類)→ ⏯ キーを押し確定します。
→スライドショー効果を選択します。(15種類)→ ⏯ キーを押し確定します。

スライドショー＋MUSICの場合には 静止画のバックグランドで音楽が流れます。
※SDカードの中に音楽(MP3ファイル)がないと再生されません。
※再生中に ⏯ キーを押すと、写真のスライドショーは一時停止しますが、音楽は再生し続けます。
※音量ラストメモリー設定方法

＋ ー キーを使って音量を設定してください。
画面右上に音量表示が消えると設定されます。設定後は、一度電源をOFFして、再度電源ONしてください。

音楽を再生せずに写真のスライドショーのみを再生させたい時は STOP キーを押します。
SDカードのアイコンを選び ⏯ キー1回押します。
Photoアイコンを選び、⏯ キーを押します。写真を選択して ⏯ 押すと写真だけが再生されます。
STOP キーを押したときにサムネイルが表示される時は STOP キーを押して
Photoアイコンが出る画面にしてください。

音楽の設定

SET UPモード→
音楽の繰り返しモード→リピート オール・リピート オフ・リピート ワンから選択し、⏯ キーを押します。
音楽の設定は、デフォルトのままご使用ください。デフォルトは「リピート オール」です。
※リピート オール：SD内のファイルをすべてリピート再生します。
リピートオフ：リピート再生しません。
リピートワン：1ファイルのみをリピート再生します。

動画の設定

SET UPモード→
映画の繰り返しモード→リピート オール・リピート オフ・リピート ワンから選択し、⏯ キーを押します。
動画の設定は、デフォルトのままご使用ください。デフォルトは「リピート オール」です。
※リピート オール：SD内のファイルをすべてリピート再生します。
リピートオフ：リピート再生しません。
リピート ワン：1ファイルのみをリピート再生します。
ファイル名は英数半角3文字以内にしてください。
ファイルの再生中に STOP キーを押します。
ファイルの一覧が表示されますので ▲ ▼ キーで再生させるファイルを選択し ⏯ キーを押します。
ラストメモリーで選択されたファイルは電源を切っても次回に起動したときに再生されます。

再生

コンテンツファイルを SD カードへコピー

本機で再生可能なフォーマットは下記の通りです。

※コンテンツファイルを制作する際は、市販の編集ソフトなどを使い、下記コンテンツファイル形式で制作してください。

◉ コンテンツファイル形式

■ 写真ファイル：JPG(Baseline)　＜最大解像度 :16000×9000(7 インチ /10.2 インチ)＞
＜最大解像度：14400×9000(13.3 インチ)＞
：全画面表示　<16:9 画像 (7 インチ /10.2 インチ)>
<16:10 画像 (13.3 インチ)>

■ 音楽ファイル：MP3

■ 動画ファイル：MPEG1/MPEG2
＜解像度：720×480 ピクセル＞
ビットレート：6000kbps(推奨)、最大 8000kbps まで

※動画コンテンツファイルは上記のビットレート値内で必ず制作してください。レート値以外で再生すると、再生の不具合や故障の原因となりますので注意してください。

※m4v、m2v、mov などのファイルも再生出来ません。

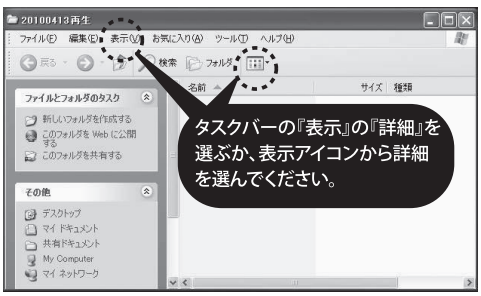
※ファイル名は、半角英数時で 14 文字まで全角ひらがな、カタカナで 7 文字までとしてください。
文字数が多いと再生はしますが ~ と文字化けします。(全角文字は半角文字の 2 文字分になります)

＜例＞ coffee_movie01　　動画 _01

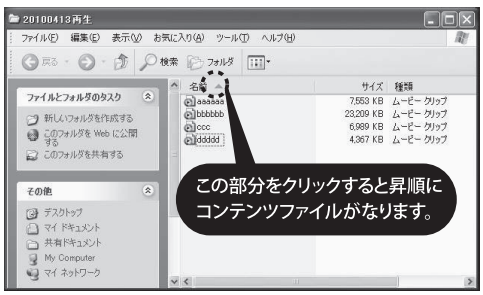
※半角カタカナは使用しないでください。(故障の原因となります)

＜例＞ ｺｰﾋ_movie01　　01_ﾄﾞｳｶﾞ

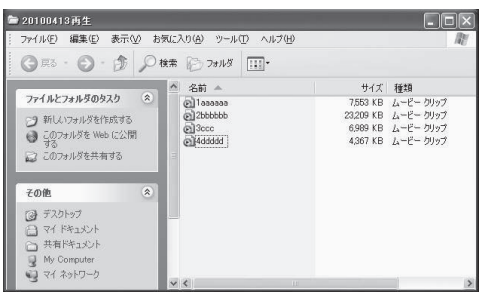
再生



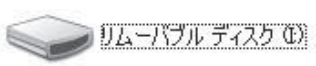
①新フォルダを作成し、フォルダ名をつけてください。



②再生させたいコンテンツファイルを新フォルダ内に入れてください。

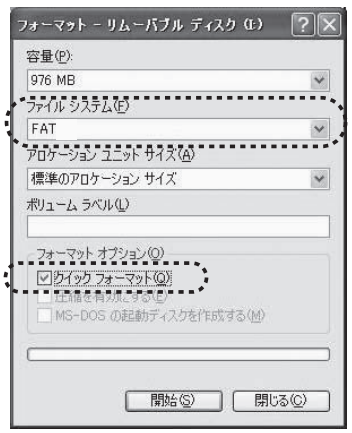


③再生させたい順番に、コンテンツファイル名の前に数字半角で番号をつけてください。

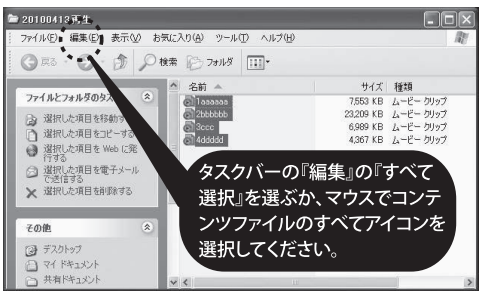


④コンテンツファイルの入っていないSDカードをフォーマットする。SDカードリーダーにSDカードをセット。『マイコンピュータ』を開いて、SDカードのアイコンをマウスで右クリック。フォーマットを選びます。

再生

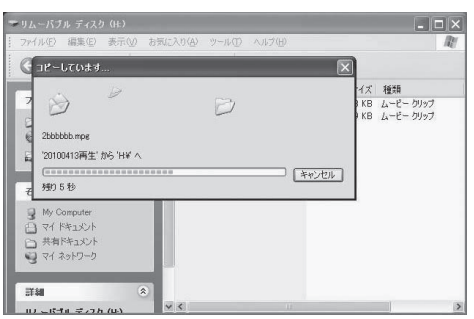


⑤『ファイルシステム』を『FAT』に選択。『クイックフォーマット』に☑チェックを入れて『開始』してください。終了したら、SDカードのアイコンフォルダをクリックしてオープンしてください。



⑥新フォルダのタスクバーの『編集』の『すべて選択』を選ぶか、マウスを使って、すべてのコンテンツファイルをクリック選択してください。選択されるとコンテンツファイルの文字が反転します。

⑦マウスのポインターを一番上のアイコンにのせ、右クリック『コピー』を選びます。もしくは、一番上のファイル名のアイコンにポインターをのせたままクリック。



⑧SDカードのアイコンフォルダ内でマウスを右クリックし『貼り付け』を選択してください。もしくは⑦からSDカードのアイコンにドラッグ＆ドロップします。

⑨SDカードを本体にセットします。ACアダプターを本体に接続し、電源ONするとSDカード内のコンテンツファイルを『LOADING・・・』します。

⑩２～３秒するとコンテンツファイルが繰り返し再生します。

※コンテンツファイルはコピーされた順番で再生されます。⑦の時に、必ずマウスのポインターが一番上のアイコンやコンテンツファイルにのっているか注意してください。

再生フォーマット

映像		
映像フォーマット		MPEG 1 / 2
プロファイル		Main
レベル		Main
拡張子		.mpg
画像サイズ	Width	720 ピクセル
	Height	480 ピクセル
ビットレート		最大 8000kbps(推奨 6000kbps)
フレームレート		29.97fps
ビデオタイプ		NTSC
スキャンタイプ		プログレッシブ
音声		
音声フォーマット		MPEG Audio
プロファイル		Layer1/Layer2
ビットレート		128kbps
サンプリングレート		48kHz

映像内容により本体で再生させた場合、映像と音声がずれる症状が発生する場合があります。
その際は音声を「+100 ミリ秒～ +200 ミリ秒」補正してください。

全画面表示させるときは、16:9 の映像素材を用意して上記の仕様でエンコードを行ってください。
エンコード方法、映像素材の仕様等に関してご不明な点が有りましたら弊社までお問い合わせください。

【コンテンツファイルを SD カードまたは USB メモリにコピーするときの注意事項】
①SD カードおよび USB メモリは予め「FAT」形式でフォーマットをしてください。
②作成したデータを SD カードまたは USB メモリにコピーするときは拡張子が”.mpg”のファイルのみをコピーしてください。
Apple 製の Mac から SD カードまたは USB メモリにコピーをすると不可視ファイルが一緒にコピーされますので、Windows OS のパソコンや Mac 用の不可視ファイルを削除するフリーソフトを使用して取り除いてください。
(不可視ファイル：.silverligh など先頭にドットの付いたファイルやフォルダなど)

タイマーの設定

Auto Power On/Auto Power Off の設定

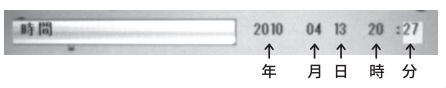
Auto Power On(自動電源オン)/Auto Power Off(自動電源オフ)とはタイマー設定の事です。お店の営業時間にタイマー設定すると、お店のスタッフが電源のオン・オフの作業を行わなくても自動でモニターの電源がオンになり、ファイルが再生されます。そして、自動で設定した時間にモニターの電源をオフします。

時間の設定で、現在の時刻を設定します。

①リモコンの SETUP キーを押します。

② ▼ キーを押して、時間までカーソルを送ります。 ▶ キーを押し、年・月・日・時・分に合わせ ▲▼ キーで年月日と時刻を合わせます。 ⏯ キーを押し確定させます。

例えば、現在時刻が2010年4月13日20：27だとします。
時間→2010→04→13→20→27 ⏯ キーを押します。



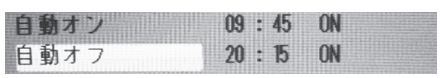
次にタイマーの設定をします。

①SETUPモードのAutoPowerOnとAutoPowerOffまで、カーソルを ▼ キーで送ります。

②AutoPowerOnの時・分・ONを ▲▼ キーで合わせ ⏯ キーを押し確定します。

③AutoPowerOffの時・分・ONを ▲▼ キーで合わせ ⏯ キーを押し確定します。

例えば、お店の営業時間画10：00から20:00。設定時間を9:45から20:15とします。
AutoPowerOn→09→45→ON ⏯ キーを押します。
AutoPowerOff→20→15→ON ⏯ キーを押します。



設定後、リモコンの SETUP キーを押します。

本体からACアダプターを抜いて３日以上経過すると、現在時刻がずれてしまいます。電源を接続しない状態が３日以上あった場合は必ず時間の設定を確認してください。

現在時刻の設定がずれていましたら、再度設定を行ってください。

USBコピー

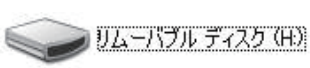
⚠注意 誤った操作をすると、本体が故障する恐れがあります。良く本誌をお読みの上お取り扱いください。誤操作による故障は、保証の対象ではないのでお気をつけください。

USB Check! **推奨 USB メモリ** **使用USB容量は2GBまで。**
KINGMAX　U-Drive 2GB

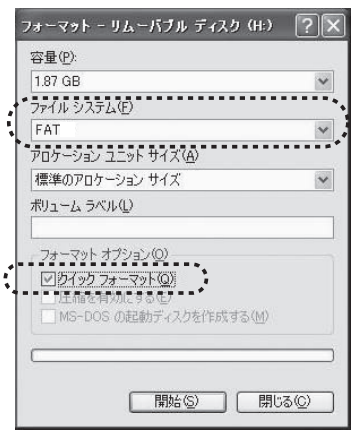
USB メモリから本体の SD カードに新しいファイルを自動コピーします。

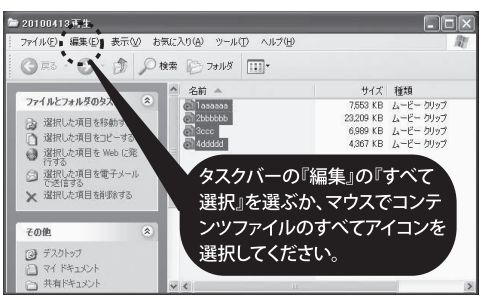
新しいコンテンツファイルを準備する

11 ページの①～③の順番で、差し換えたい新しいコンテンツファイルを準備します。
同じ手順で行ってください。



①USBメモリのフォーマットを行ってください。
USBメモリのアイコンをマウスで右クリック『フォーマット』を選びます。
『ファイルシステム』を『FAT』に選択。『クイックフォーマット』に☑チェックを入れて『開始』してください。終了したら、USBメモリのアイコンフォルダをクリックしてオープンしてください。

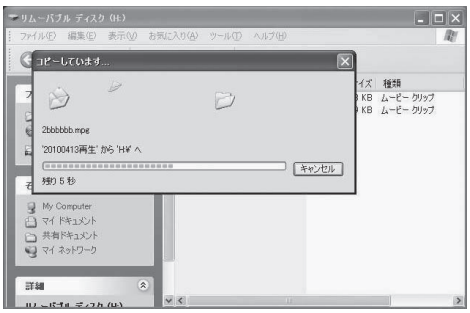




②新フォルダのタスクバーの『編集』の『すべて選択』を選ぶか、マウスを使って、すべてのコンテンツファイルをクリック選択してください。選択されるとコンテンツファイルの文字が反転します。

③マウスのポインターを一番上のアイコンにのせ、右クリック『コピー』を選びます。もしくは、一番上のファイル名のアイコンにポインターをのせたままクリック。USBメモリにドラッグ＆ドロップします。

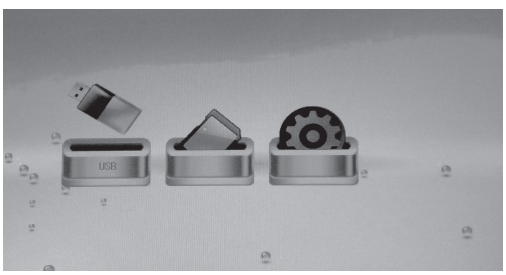
USBコピー



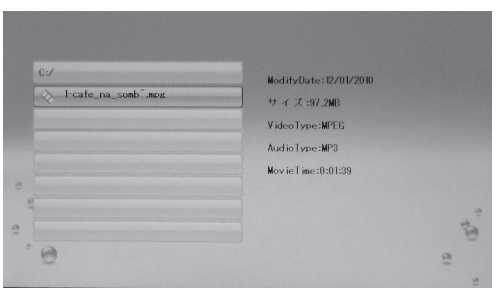
④USBメモリのフォルダ内でマウスを右クリックし『貼り付け』を選択してください。もしくは、③からUSBメモリ内にドラッグ＆ドロップするとコピーが開始します。

USBメモリからSDカードへコピーする

⑤電源OFFにする。(本体からACアダプターを抜いてください)
⑥SDカードが挿入された状態で、新コンテンツの入ったUSBメモリを差し込んでください。
⑦電源をONにする。(本体へACアダプターを差し込んで下さい)
⑧下図の様に自動的にコピーが開始されます。

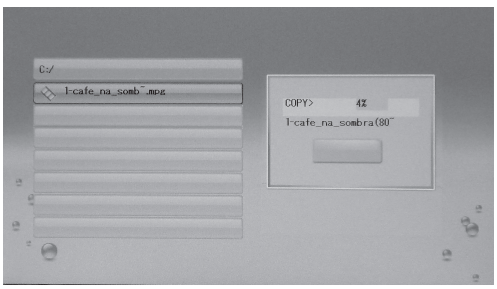


↓

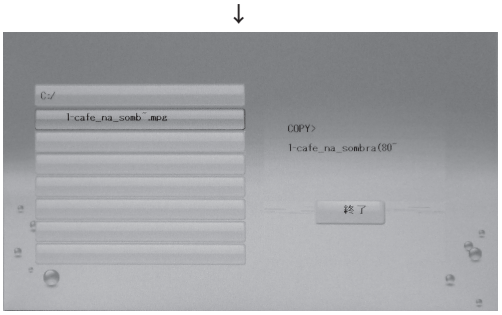


コピー開始
↓

USBコピー



コピー中
↓



コピー終了

⑨コピーが終了すると「終了」が表示され、新コンテンツファイルが再生されます。
電源をOFFし、USBメモリを抜きます。(本体からACアダプターを抜いてください)
⑩電源をONにすると再生を開始します。(本体へACアダプターを差し込んでください)
コピーされた順番に再生されます。

注意

・SDカードにコンテンツファイルが入っていない場合、USBコピーはできません。
・SDカード容量以上のコンテンツファイルはコピー出来ません。必ずコピーする前にSDカードの容量を確認して、容量以内のファイルをコピーしてください。
・USBコピー機能はコンテンツファイル形式のみ使用可能です。USBメモリのコンテンツファイルの拡張子は.mpg、.jpg、.mp3に限定してください。(拡張子が表示されている場合)
・下記のコンテンツファイルはコピー出来ませんのでUSBメモリに入れないでください。
①Exel、Word、テキストファイルなど　②PC自動立上りソフト　③Macの不可視ファイル
・ファイル名は14文字までです。半角カタカナは使用できません。
・推奨のUSBメモリ以外を使用の場合はコピーができなかったり、SDカードからUSBメモリにコピーされることが有ります。

トラブルシューティング

⚠警告

理由の如何を問わず、ご自身で修理しようとしたりして、本体の蓋を開けたりすると、保証の対象外となりますのでお気を付けください。本体内部には、高電圧となっている部分があり、蓋をあけると、電気ショックを受けたりすることがあります。本体を修理に出す前に、まずは、次の点を確認してください。
下記の通りに行っても直らない場合は、お買い上げ頂いた販売店または弊社にお問い合わせください。

問題	チェック項目	対処方法
映像が表示されない	■電源は正しく接続されていますか？ ■AC アダプターのプラグが、きちんとコンセントに接続されていますか？ ■本体の電源スイッチが、" オン" になっていますか？ (CD-102I、CE-133A のみ) ■SD カードがきちんと挿入されていますか？ ■対応ファイル形式ですか？	■AC アダプターのプラグをきちんと差し込んでください。 ■AC アダプターのコネクターをきちんと奥まで差し込んでください。 ■本体の電源を一度" オフ" にしメモリーカードを入れ直して、本体の電源を" オン" にして接続し直してください。 ■SD カードをカチッと音がするまで差し込んでください。 ■11、14 ページを参照してください。
音声が再生されない (音が出ない)	■リモコンによるボリュームが" 0" になっていませんか？ ■対応ファイル形式ですか？	■リモコン音量キーでボリュームを調整してください。 ■本体のスピーカー故障の場合があります。 ■11、14 ページを参照してください。
リモコンが正しく動作しません	■電池がありますか？ ■電池が正しく装着されていますか？	■他の電池で確認してください。(CR2025) ■電池を取り外して、乾いた布なので良く拭いてから、再度電池を装着してください。 ■リモコンの赤外線照射部分を本体受光部に向けて操作してください。 ■本体の受光部側に問題がある場合があります。 ■リモコンが故障している場合があります。
SD カード内のファイルを再生・表示することが出来ません	■対応ファイル形式ですか？ ■コンテンツファイルの容量は 2GB 以下ですか？	■11、14 ページを参照してください。 ■SD カードのフォーマットを行ってください。(12、13 ページの④⑤参照) その後、再度コンテンツファイルをコピーして SD カードを挿入してください。 ■1 ファイルの容量を 2GB 以下になるようにしてください。
電源 ON しても すぐに切れる		■タイマーの設定及び、時間設定を確認してください。
USB コピーが出来ない (USB に SD データがコピーされるなど)	■推奨の USB メモリですか？ ■USB は FAT でフォーマットされていますか？ ■SD カードで再生が出来ますか？	■16 ページを参照下さい。 ■FAT32 でフォーマットされている時は FAT でフォーマットし直して下さい。 ■再生しない時は SD カードが故障しています。交換して下さい。
画面が白黒	■Color の設定が 0 になっていませんか？	■7 ページ　画面表示バーの調整を参照下さい。

メ モ

スペック

型名	デジタル7インチワイドSDプレーヤー	
型番	CC-070I-F/CC-070I-E(デジタル液晶)	CP-070I(デジタル液晶)
仕様		
・LCDパネル	TFT(LEDバックライト)	TFT(LEDバックライト)
・画面サイズ	7インチ/16:9	7インチ/16:9
・画素数	800×480×3(RGB)	800×480×3(RGB)
・輝度	250cd/㎡	250cd/㎡
・視野角(左右上下)	65/65/50/65	65/65/50/65
・使用電源	DC12V	DC12V
・消費電力	≦5W	≦5W
・OSD言語	日本語/英語	日本語/英語
・再生メモリーカード	SD/USB	SD/USB
・スピーカー	2W×2	2W×2
・本体スイッチ	MENU(BRIGHTNESS/CONTRAST/COLOR)/ VOLUME UP/VOLUME DOWN/POWER(電源オン/スタンバイ)	
・モニタースタンド	本体内蔵(折りたたみ式)	CL-11D(別売)
・取付穴位置	取付金具穴　VESA75×75mm/追加取付穴	
・動作温度	0℃～45℃	0℃～45℃
・保存温度	-10℃～60℃	-10℃～60℃
・重量	420g	400g
・外形寸法(幅×高さ×奥行) ※	212(W)×116(H)×26(D)mm	183.5(W)×128(H)×28(D)mm
・ACアダプター	入力：AC100V-240V 50/60Hz	入力：AC100V-240V 50/60Hz
	出力：DC12V/2A	出力：DC12V/2A
・再生メモリーカード容量	64MB-8GB(HC)	64MB-8GB(HC)
・再生フォーマット	MP3 JPEG,MPEG Ⅰ,MPEG Ⅱ	
・音声出力	1系統(ミニピンジャック、ステレオ)	
機能		
オートパワーオン	○	○
自動再生	○	○
オートリピート機能	○	○
シングルリピート機能	○	○
フォルダーリピート機能	×	×
ラストメモリー機能	○	○
タイマーモード	○	○
USBコピー機能	○	○
電子ボリューム機能	○	○
画面サイズ切替機能	×	×
スイッチホールド機能	○	×
音声出力	○	○
カード盗難防止機能	○	○
インジケータ(LED表示)	○	○
付属品		
1.ACアダプター(PSE)	○	○
2.モニタースタンド	○(折りたたみ式)	CL-11D(別売)
3.リモコン(電池入)	○	○
4.メディアカバー、ネジ(盗難防止用)	○	○
5.取扱説明書	○	○

※突起物は入りません

スペック

型名	10.2インチワイドSDプレーヤー	13.3インチワイドSDプレーヤー
型番	CD-102I	CE-133A
仕様		
・LCDパネル	TFT(LEDバックライト)	TFT(LEDバックライト)
・画面サイズ	10.2インチ/16:9	13.3インチ/16:10
・画素数	800×480×3(RGB)	1280×800×3(RGB)
・輝度	250cd/㎡	250cd/㎡
・視野角(左右上下)	65/65/45/65	75/75/60/60
・使用電源	DC12V	DC12V
・消費電力	≦12W	≦12W
・OSD言語	日本語/英語	日本語/英語
・再生メモリーカード	SD/USB	SD/USB
・スピーカー	2W×2	2W×2
・本体スイッチ	MENU(BRIGHTNESS/CONTRAST/COLOR)/ VOLUME UP/VOLUME DOWN	
・モニタースタンド	本体内蔵(折りたたみ式)	本体内蔵(折りたたみ式)
・取付穴位置	取付金具穴　VESA75×75mm　M3	
・動作温度	0℃～45℃	0℃～45℃
・保存温度	-10℃～60℃	-10℃～60℃
・重量	700g	900g
・外形寸法(幅×高さ×奥行) ※	254(W)×172(H)×28.5(D)mm	315(W)×221(H)×34(D)mm
・ACアダプター	入力：AC100V-240V 50/60Hz	入力：AC100V-240V 50/60Hz
	出力：DC12V/2AまたはDC12V/5A	出力：DC12V/2AまたはDC12V/5A
・再生メモリーカード容量	64MB-8GB(HC)	64MB-8GB(HC)
・再生フォーマット	MP3 JPEG,MPEG Ⅰ,MPEG Ⅱ	
・音声出力	1系統(ミニピンジャック、ステレオ)	
機能		
オートパワーオン	○	○
自動再生	○	○
オートリピート機能	○	○
シングルリピート機能	○	○
フォルダーリピート機能	×	×
ラストメモリー機能	○	○
タイマーモード	○	○
USBコピー機能	○	○
電子ボリューム機能	○	○
画面サイズ切替機能	×	×
スイッチホールド機能	×	×
音声出力	○	○
カード盗難防止機能	○	○
インジケータ(LED表示)	○	○
付属品		
1.ACアダプター(PSE)	○	○
2.モニタースタンド	○(折りたたみ式)	○(折りたたみ式)
3.リモコン(電池入)	○	○
4.メディアカバー、ネジ(盗難防止用)	○	○
5.取扱説明書	○	○

※突起物は入りません

製品保証書

モデル名	□ CC-070I-F デジタル 7 インチワイド SD プレーヤー
	□ CC-070I-E デジタル 7 インチワイド SD プレーヤー
	□ CP-070I デジタル 7 インチワイド SD プレーヤー
	□ CD-102I 10.2 インチワイド SD プレーヤー
	□ CE-133A 13.3 インチワイド SD プレーヤー
保証期間	お買い上げ日より1年間

ご購入日			
お客様お名前			
ご住所			
台数			
S/NO			

販売店名			
住所			
TEL		FAX	

SAMPLE

無料修理規定

1、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理させていただきます。
　①保証期間内に無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。

2、期間内でも次の場合には原則として有償修理とさせていただきます。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
　③火事、地震、水害、落雷、その他天変地異、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　④船舶及び車載等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

3、本書は日本国内において有効です。

4、本書は再発行しませんので大切に保管してください。

発売元　20150522

アイテム株式会社
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-60-10 浜町公園ビル5F
ご相談窓口 TEL:03-5614-9335　FAX:03-3664-9295
URL http//www.iteming.jp　Mail info@iteming.jp